



高信頼性製品を安定的に、大量に供給 世界品質のデバイス技術をもって、新たな半導体の未来を切り拓く

世界10数か国約40社で構成され、開発から製造までを一貫して行う「垂直統合型生産体制」のロームグループ屈指の生産拠点として、長年培ってきた半導体製造技術をもとにウエハプロセスからパッケージまでを担当しています。

LSI(大規模集積回路)・ダイオードなどを製造しており、多様化するエレクトロニクス市場のニーズにフレキシブルに対応しながら、社会に貢献している半導体製造メーカーです。



PHT品質管理G 牧野 愛子さん:2023年入社(新卒) 岡山大学大学院(生物科学専攻)



■入社のきっかけ

「ものづくりに携わりたい」「地元岡山に貢献したい」という2つの理由から就職活動を行いました。実際に企業の方からお話を伺って、品質第一を掲げ、生産体制が整ったローム・ワコーに決めました。

■現在の仕事について

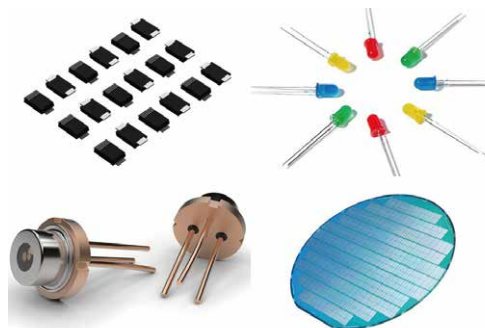
統計的な分析やデータ処理等で間接的に現場を支えたいと思い、品質管理の部署を志望しました。現在は、半導体レーザーの品質管理を担当しています。

大学の専攻分野と半導体業界に直接的な繋がりはあまりありませんが、大量データの処理など、学んだ知識は仕事で活用しています。半導体に関する知識でも、教育や研修の体制がしっかりしているので、仕事で困ることはありません。

■仕事のやりがいについて

不良品を解析したり、データを見ることで課題を見つけた時は達成感があります。

自社の製品がスマートフォンやパソコンなどの身近なところに使用されていることから、自分の仕事が社会の役に立っていると実感できる機会も多いです。



会社のよいところ

「女性だからこういうことはやらなくていいよ」とか、「女性だからこういうことをやった方がいいよ」という決めつけがなく、女性でも男性でも1人の新入社員として公平に扱われるところです。女性も働きやすい会社です！

後輩へのメッセージ

就職活動をされる学生さんにとって、実際に働くことをどれだけイメージできるかが重要だと思います。

企業の話や聞く機会があれば、ぜひ働いている方の声も聞いてみてください。

何を目標として働くか、どんな力が必要とされるかなど、自ら情報をつかみに行くことで、入社したいと思える企業に出会えるはずです。

【採用担当者より】当社は職種ごとに採用募集をかけており、機械・電気・電子を専攻されていなくても、データ分析の経験をはじめとして活かせる経験があります。転勤が無いので、中四国が地元の方など、地元の近くに腰を据えて働けることも当社の魅力の一つです。

ローム・ワコーの製品は、タブレットやパソコン、車載用機器、医療用・工業用電子機器など、多岐にわたる分野でその製品が活用されています。



企業情報

所在地:岡山県笠岡市富岡100番地
設立年月日:1966年8月
代表者:代表取締役社長 吉岡 浩文
資本金:4億5,000万円
従業員数:413名(2024年6月14日時点)